

オプション(追加)検査のご案内



無料特定健診のときに、オプション(有料)で下記の検査も受診していただけます。
尚、40歳以上の方に限り後日「人間ドック等補助金申請」による申請で、オプションの検査費用の補助が出ます。但し13,000円までの実費補助です。

◇腫瘍マーカーセット(がんの目的となる特定の物質)

腫瘍とは、体内の細胞の一部が突然異常分裂をしておこり、良性と悪性腫瘍があり、悪性腫瘍が「がん」です。体内に腫瘍ができると、健康なときにはほとんど見られない特殊な物質がその腫瘍により大量に作られ、血液に出現してきます。この物質を「腫瘍マーカー」と言います。
この検査では血液中の腫瘍マーカーの量を調べがんの可能性を検査します。

	内容	実施料金
消化器セット	CEA：消化器系がん・AFP：肝臓がん ・CA19-9：消化器がん(特に膵臓がん)	3,800円
男性セット	消化器セット + PSA：前立腺がん	5,500円
女性セット	消化器セット + SCC：子宮がん ・CA125卵巣がん・CA15-3：乳がん	7,100円

◇胃がんABC検診(胃の健康度チェック)

胃がんABC検診とは、ピロリ菌に感染しているかどうかと、ペプシノーゲン法による胃粘膜の萎縮度を調べ、胃がんになりにくい人かを診断する検査方法です。ABC検診を行うことで自分の胃がんの危険度を把握していただき、その結果により必要に応じて効果的な精密検査(胃内視鏡検査)を受けることをお勧めします。

実施料金	3,300円
------	--------

◇BNP(心不全や腎不全の重症度チェック)

BNPは心臓へのストレスを和らげる作用を持つホルモンでその値の上昇は心臓に負担がかかっている状況を鋭敏に反映しています。心不全を診断するうえでの有用な指標となっております。

実施料金	2,200円
------	--------

◇甲状腺機能検査

女性に多く、また更年期障害とも相関のある甲状腺機能の低下について調べる検査です。
TSH・freeT3・freeT4・マイクロゾームの値から甲状腺機能を検査します。

実施料金	3,300円
------	--------

◇肝炎ウイルス

肝がんの原因の9割を占めるといわれるB型・C型肝炎ウイルスの有無を調べます。
血液検査でGPT値が36以上の方、大きな手術を受けた方、分娩時に多量出血した方にお勧めです。

実施料金	2,200円
------	--------

◇リュウマチ検査

リュウマチは早期に発見して治療を開始すれば進行を食い止められる可能性があります。
しかし、慢性リュウマチの場合は、決定的な診断の決め手が無く初期での診断が難しい病気でもあり、1回の検査では結論がでず、定期的に検査を繰り返す必要があります。
この検査ではRFでリュウマチ因子、CRPで慢性リュウマチによる炎症の強さを診断します。

実施料金	2,200円
------	--------

◇アレルギー検査

アレルギー体質の強さの度合いをみることができるIgEの量を測ることで「アレルギー体質」あるいは「アレルギー反応が出やすい体質」であるかどうか診断できます。
※この検査では動物や植物、その他個々のアレルゲン(アレルギー原因)を特定して調べる検査ではなく、アレルゲン(アレルギー原因)に反応する抗体の総量を見る検査です。

実施料金	2,200円
------	--------

◇アレルギー検査(Viewアレルギー39)

39の主要なアレルゲンに対する特異的なIgE測定が一度の少量の採血でできる新しいアレルギー検査です。身の回りにあって通常害のないものにまで反応してしまうのがアレルギーです。
吸入系の室内塵・動物・昆虫・樹木・草類・空中真菌などや、食餌系の卵・牛乳・小麦・豆穀類・甲殻類・果物・魚肉類などの検査をこの機会に受けてみませんか？

実施料金	12,500円
------	---------

◇ロックスインデックス検査

脳梗塞・心筋梗塞のリスクがわかる検査です。
血液中の酸化した超悪玉コレステロールとそれを血管壁にとりこんで動脈硬化を進ませるタンパク質を測定し、将来の脳梗塞や心筋梗塞の発症危険度を評価します。
血縁者に脳梗塞・心筋梗塞になった人がいる、血圧やコレステロールが高く動脈硬化が心配な方、40歳以上や肥満、喫煙する方にもお勧めです。

実施料金	12,500円
------	---------

◇MCIスクリーニング検査

認知症の前段階である軽度認知障害(MCI)のリスクを調べることができる検査です。
軽度認知障害(MCI)は健常者と認知症の中間の段階を指し、日常生活に問題はありませんがそのまま放置されると5年で50%近くが認知症へ移行してしまうと言われています。
しかし、最近の研究では軽度認知障害(MCI)の段階で適切な予防や治療を行えば認知症の発症を防いだり、遅らせることが可能といわれています。

実施料金	20,000円
------	---------

◇腸内フローラ検査

「腸内フローラ」とは腸内に生息する常在細菌の集合体で、私たちの腸内には約100兆匹の細菌が住み着いています。腸内フローラのバランスが全身の健康状態や疾患と密接な関係があることが様々な研究で分かってきています。
定期的に腸内フローラの状態を調べ自分に最適な生活習慣の改善に取り組むことが重要です。

この検査は検便を自宅で行っていただきます。

- ①健診当日会場でお申しいただき、後日検査キットを送付させていただきます。
- ②ご自宅で検査キットを使い、便を採取します。
- ③採便したキットを同封の返信用封筒に入れポストに投函します。
- ④郵送で検査結果が返却されます。※集団健診の結果とは別に届きます。

実施金額	17,800円
------	---------



当日の血液検査で受けられます。(腸内フローラ検査を除く)
積極的に受診しましょう！